

差別とハラスメント禁止ステートメントの年次通知

ハワイ州教育省（教育省）は人種、肌の色、国籍、先祖、性別、ジェンダーのアイデンティティ、ジェンダー表現、性的指向、年齢、障害、宗教に基づく差別を容認しません。この要件は、該当する場合には、雇用や入学等の教育省のあらゆるプログラムや活動に適用されます。英語理解が不十分の場合、無償にて言語補助を受ける権利を行使することができます。詳細については、学校長にお尋ねください。

人文、コミュニケーション、ビジネス、公共医療サービス、工業および工学テクノロジー、天然資源、公共ならびに人的サービスにおけるキャリアと技術教育（Career and Technical Education - CTE）プログラムを用意する教育省 高等学校については、入学の基準は存在しません。教育省 高等学校は、英語スキルが不十分であることが入学および CTE プログラム参加の障壁とならないよう措置を講じ、指定のコース・グループに対する公平なアクセスを提供します。

加えて、教育省は人種、肌の色、国籍、先祖、性別、ジェンダーのアイデンティティ、ジェンダー表現、性的指向、年齢、障害、宗教に基づくハラスメント行為を容認しません。人種、肌の色、国籍、先祖、性別、ジェンダーのアイデンティティ、ジェンダー表現、性的指向、年齢、障害、宗教に基づくハラスメント行為を受けていると考える生徒にはそうした行為を報告することが推奨されます。生徒および親は差別やハラスメントの疑惑を学校の管理者または以下に所在地が記載されている教育省の市民権コンプライアンス支局（Civil Rights Compliance Branch）に報告することができます。

教育省は迅速な調査実施をモットーにしています。カウンセリングや教育リソースなどのサポートですが、人種、肌の色、国籍、先祖、性別、ジェンダーのアイデンティティ、ジェンダー表現、性的指向、年齢、障害、宗教に基づいてハラスメント行為を受けている、ならびに関与しているのが目撃される生徒に用意されています。ハラスメント行為に関与しているのが目撃された生徒には、状況に応じ、停学を含めた処分が科されることがあります。生徒、親および教育省関係者は協調して、人種、肌の色、国籍、先祖、性別、ジェンダーのアイデンティティ、ジェンダー表現、性的指向、年齢、障害、宗教に基づくハラスメントの防止に努めることとします。

教育省は人種、肌の色、国籍、先祖、性別、ジェンダーのアイデンティティ、ジェンダー表現、性的指向、年齢、障害、宗教を理由とする差別やハラスメントの報告に対する報復行為を容認せず、ハラスメントの報告を行う人たちを保護すべく措置を講じます。

教育省 差別禁止方針についてのお問い合わせ先：

市民権コンプライアンス支局（Civil Rights Compliance Branch） ハワイ州教育省（Hawaii State Department of Education） P.O.Box 2360 Honolulu, Hawaii 96804 (808) 586-3322 または担当者 CRCB@k12.hi.us	Beth Schimmelfennig, 支局長 Rhonda Wong, コンプライアンス Aaron Oandasan, 称号 VI Toby Yamashiro, 称号 VII Nicole Isa-Iijima, 称号 IX Krysti Sukita, 米国障害者法 ADA /504
---	--

また、差別やハラスメントについての懸念を以下に提起することも可能です：米国教育省公民権局（Office for Civil Rights, United States Department of Education）。